

先生各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《変更日》 平成 17 年 4 月 1 日(金)受付分より

《変更内容》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.39	6011	BNP (ヒト脳性ナトリウム 利尿ペプチド)	検査コード	6011	2588
			検査名称	BNP CLEIA 法	BNP
			保存条件	凍結	必凍
			所要日数	2~3日	3~5日
			検査方法	CLEIA 法	RIA 固相法

その他の検査内容に変更はございません。

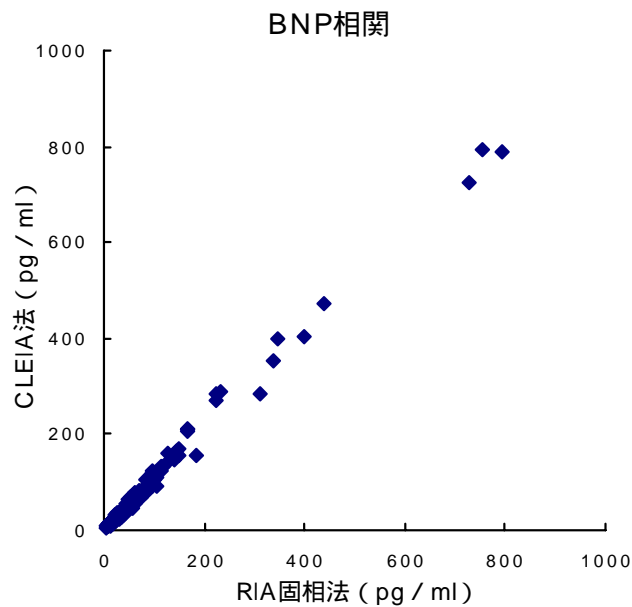
《変更理由》

所要日数の短縮を目的として測定方法の変更をいたします。

なお、CLEIA 法は現行の RIA 固相法と同一試薬メーカーから供給されており、基準値等の変更はございません。

## BNP（ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド） RIA 固相法と CLEIA 法（化学発光酵素免疫測定法）の相関

血漿検体 111 例について検討したところ、回帰直線式  $y = 1.035x + 2.980$ 、  
相関係数  $r = 0.995$  と良好な相関関係を示しました。



また、BNP100 pg/ml 以下の血漿検体 79 例でも、回帰直線式  $y = 1.008x + 0.625$ 、  
相関係数  $r = 0.965$  と良好な相関関係を示しました。

